



◆島内宏明選手の母校に大型パネル (4月)
 昨年プロ野球リーグで打点王に輝き小松市プロスポーツ賞を受賞した楽天ゴールデンイーグルスの島内宏明選手の大型パネルが串小学校と御幸中学校に贈られました。後輩たちの将来に夢と希望を!!



◆小松市納骨堂・合葬墓視察 (4月)
 小松市向本折町の市営墓地で建設された小松市納骨堂、合葬墓を視察。市が管理する新しいタイプのお墓です。お墓の維持・管理や承継の必要がなく安心してご利用いただけます。納骨堂、合葬墓は7月20日にオープン (納骨の開始) しました。くわしくは→→→



刈った草の一部です

◆串川クリーンディー (6月)
 今年も地域の皆さんに河川の草刈りをさせていただきました。ご協力いただいた皆さんありがとうございました。



◆「串川おこし隊」結成! (5月)
 串川公園の利用促進に取り組むグループ「串川おこし隊」が発足。第1回イベント「明後日朝顔苗植え式」に参加しました。あずまやと藤棚に植栽されています。今後の活動が楽しみです。



日末町 蓮池公園

◆串町ミニディ (おってかあ～)

(4月) すごろく



(5月)

たんぼぼ教室の皆さん
♪オカリナ♪



(6月) 大塚製薬さん

暑さを吹きとばす! お話し



(7月) 坂本さん

楽しい歌♪と楽しいお話し



『おってかあ～』は、高齢者の引きこもり対策や、幅広い世代の人たちのためのコミュニティの場として開設している町カフェです。体操やお茶の時間も楽しまれています。

近隣の町内でも企画しませんか? いつでもご相談にのります!!

皆様方とたくさんの対話を重ね、より良い小松市を目指して参りたいと思います。皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

少人数の話し合いにも出向きます!

まちの問題・ご提案等是非お聞かせください。ご連絡お待ちしております!



小松市議会議員 川崎 順次

♪ちょっとコラム♪

3年ぶりに小松基地航空祭の開催が決定しました。



令和4年9月19日 (月・祝) 開催

全力で挑戦～安心してらせるまちづくり～

かわさき順次 News

市政報告

地域活動報告

令和4年 8月号



平素より多大なるご支援を賜り厚くお礼申し上げます。今年の梅雨は例年に比べ随分早く明け、暑い日が続いています。また、新型コロナウイルス感染症の拡大による第7波の勢いが収まらない様相であります。皆様方には引き続き感染予防対策を徹底され、元気に夏をお過ごしいただきたいと思ひます。小松市では、7月11日に長年の課題であった大型企業誘致の発表がありました。私は十数年間、大型企業誘致の要望をし続けてきましたが、ようやく宮橋市長のトップセールスもあり、小松市にとって素晴らしい朗報であります。私も大変嬉しく思っております。また、2024年に完成する安宅新産業団地にも、空港・新幹線駅の立地を生かした、より効果の高い企業誘致が成功し、小松市が更に発展することを願っています。今後とも変わらぬご指導とご鞭撻をたまわりますようお願い申し上げます。何より皆様のご健康を心よりお祈り申し上げご挨拶とさせていただきます。

小松市議会議員 川崎 順次



～小松に半導体関連工場～
 7月11日発表
 CKD株式会社(愛知県小牧市)小松市正蓮寺町産業団地に北陸工場を建設
 ※建設に約120億投資
 2024年春竣工予定
 新工場従業員約300人
 将来的に拡張も検討



小松市議会本会議／定例会 質問内容を抜粋！

小松市議会議員
川崎 順次



令和4年6月定例会

一括質問

小松の3つの魅力アップ向上に向けて！

◆小松市立高校の活性化について

Q：生徒数の減少対策は？

魅力ある学校づくりにチャレンジしていく必要があるのでは？グローバル社会における語学コース、国際学科の設置など、地域の生徒や保護者に選ばれる特色ある学校づくりが必要なのではないか？

A：見直すべきは学校の魅力化と考え、**魅力化対策**として主に**3つの点**を大事にして取組を行っています。

①カリキュラムの改革

地域学とキャリア教育を融合させ、小松市とも連携をしPBL（学習問題解決型）学習を実施し、この学びを通して様々な小松市の気づきや成就感を得ることで学習意欲や自己肯定感を高めることにもつながっていくと期待している。

②大学との連携

日大芸術学部との連携学習。

公立小松大学、金沢大学、金沢学院大学、金沢工業大学等との連携。保健学、国際文化、生産システム等について専門的に学ぶ機会となっています。

③主体的な学びの重視

生徒の好きを追求し、生徒個々が自由に自発的に能力を高めていけるような学びのシステムや環境づくりを行っています。

ICT※スキルや英語力の向上、そして地域の特徴に応じた教育について

※ICT（Information and Communication Technology「日本語：情報通信技術」）とは：通信技術を使って人とインターネット、人と人が繋がる（コミュニケーションする）技術。

上記のほか、海外とのオンライン交流を図るなど、最先端を学び模範となる方との交流や対話を通じて、**専門性のほか人間性や社会性を育む授業**を行っています。

Q：全国有名大学の推薦枠をとればどうか？

A：進路実現や進路指導は、デリケートな面もあることから様々な点で確認、検討し考えていきたい。

◆市内の公園整備について

Q：公園の4つの役割（健康づくり、地域の活性化、災害対策、環境問題の改善）とは？

A：公園の役割は市民の**レクリエーション**や**コミュニティの場**であり、人々の心を和ます木や花などの自然環境を育てる場所でもあります。また、地震などの災害が起きた場合には非難する場所ともなり人々の豊かな暮らしを支える重要な施設にもなります。

Q：魅力ある公園づくりにどう取り組んでいくのか？

A：県で整備される木場潟公園東園地では全国に例のない農業体験や里山体験学習ができると聞いています。市としても協力し、このように魅力ある公園づくりを進め、観光機能の充実や防災機能の強化等も図り、**利用者の満足度の高い公園**を目指しています。

Q：誰もが隔たりなく遊べる公園づくりは？

A：公園の利用状況を見ながら、都度改修等の工事ごとに検討しており、**公園の魅力アップ**を図っています。



◆北陸新幹線開業に向けて

Q：オール加賀会議会長として、どうイニシアチブをとっていくのか？

A：いろんな形で**6市町との連携を進めて**おり、今後この地域全体が盛り上がりていくように努めてまいります。また、この6市町だけでなく環白山や新幹線沿線エリアとの広域連携を視野に入れて、会長として常にそれぞれの地域の首長とも連携の協議を行わせていただいております。

Q：小松の魅力・歴史・文化財をどう磨き進めていくのか？

A：小松市は石の文化と北前船寄港地・安宅の2つの日本遺産があり、歌舞伎のまちとしてなど個性ある歴史・文化が息づくまち。

この歴史と文化共通のテーマでつなぐなど新たな価値づけを行い、九谷焼と食など特別な体験により付加価値を付けることで市民が自信を持って全国へ発信できる素材へと磨き上げていきたい。

Q：アフターコロナを見据えた全国大会の誘致は？

A：**スポーツの全国大会、世界大会等も誘致**しながら、交流の機会を積極的に創出していきたい。

◆小松駅前八日市地方で出土した埋蔵品発掘現場視察（5月）

八日市地方（ようかいちじかた）遺跡は、JR小松駅東側一帯に広がるかつては**弥生時代中期の大規模環濠集落**でした。面積は18万㎡におよんで北陸随一の規模を誇ります。



◆日本遺産、石の文化



小松城石垣

小松城の石垣は『前田家文書』に鶴川石の記載があり、梯川流域に位置する鶴川地区に石切り場を設け、河川で城やまちなかへと運び込んだことがうかがえる。



観音下石切り場



滝ヶ原アーチ石橋群

今年度予算決定！

日末町 蓮池公園内
トイレの改修



串川公園パークゴルフ場
トイレの改修



御幸中学 体育館 外壁全改修

